

令和6年度 家庭教育支援研修会1「スポーツ de SDGs」実施要項

- 1 目的 ・車いすバスケットボールの体験を通して、障がいを持つ人への理解を深め、インクルーシブな社会の実現に向けて親子で学びあう。
・軽スポーツやユニバーサルスポーツの体験を通して親子の絆を深め、育ちあう。
- 2 主催 山形県青年の家
- 3 対象 小学生（1～6年生）の児童とその保護者（定員10組20名程度）
- 4 日時 令和6年7月7日（日） 10：00～15：30（9：30受付開始）
- 5 講師 車いすバスケットボールチーム「山形 I.B. Brothers」
（一社）日本スラックライン連盟公認B級インストラクター 井上 祐 氏（山形県立山形西高等学校教諭）
- 6 会場 山形県青年の家 体育館など（天童市小路一丁目7-8）
- 7 日程 10：00～10：10 開会行事
10：10～12：00 親子で車いすバスケットボール体験
12：00～13：00 昼食休憩（食堂）
13：15～15：00 親子でスラックライン体験
15：10～15：30 閉会行事とふりかえり
- 8 参加費 参加者一人につき490円（昼食代、保険料） ※ 当日受付にて徴収します
- 9 申し込み チラシのQRコードよりお申し込み下さい（グーグルフォーム）。【締切：6月21日（金）】
注意事項
(1) 必ず保護者の方同伴でお申し込みください。また、代理での申込はできません。
(2) 午前のみ、午後のみでの参加はできません。1日を通しての参加となります。
(3) 参加申込後、申込受理メールをお送りします。
(4) 応募多数の場合は抽選となります。抽選となる場合はお知らせメールをお送りします。
(5) 抽選になった場合は、6/24以降に抽選結果(当選・落選)のメールをお送りします。
(6) 当選の場合は抽選結果のメールの送付後、電話で参加の意思を確認し、参加確定とします。
- 10 持ち物 動きやすい服装、内ズック、飲み物、汗拭きタオル、着替え、帽子など
- 11 その他 (1) 当日撮影する写真は、ホームページやSNSに掲載したり、記録用資料として活用させていただいたりすることがあります。承諾できない場合はお申し出ください。
(2) 7月1日（月）午後5時以降のキャンセルは、昼食代・保険料を実費で負担していただきます。

〔連絡先〕 山形県青年の家
担 当：研修課長 斎藤 裕輝
TEL：023-654-4545
FAX：023-652-2007